



岩や樹幹を覆う。



葉は肉厚。



半球形の花序。

区別のポイント

つる植物。葉は対生し肉厚。

形態 常緑多年生のつる植物。低地の林内で岩や樹幹を這う。

分布 九州南部から沖縄

名前の由来 花の雰囲気や桜に、常緑の葉を蘭に見立てた。

葉 〈全体〉楕円形で長さ5～10 cm。

〈付き方〉対生。

〈葉柄〉約1 cm。

〈基部〉くさび形から円形。

〈葉先〉やや尖る。

〈縁〉全縁。

備考

出典 1 4